

令和6年度

小平市立小平第九小学校

学校経営方針（概略版）

目指す学校の姿

誰にでもやさしく、誰からも愛される学校
～ 一人一人を大切に、みんなの笑顔が輝く学校づくりを通して ～

令和6年4月
小平市立小平第九小学校
校長 米持 淳一

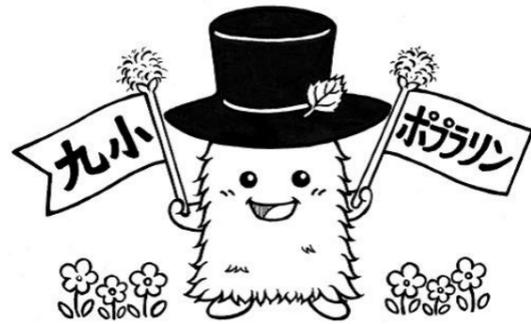
学校教育目標

- よく考えすすんで学ぶ子
- ◎ 助け合うやさしい子
- 心も体もたくましい子

人権尊重・生命尊重の精神を
基調とし、心身共に健康で人間
性豊かな児童の育成を目指す。

教職員

～ 教職員の笑顔が、子供たちの笑顔に～
・組織的な対応
・研究、研修の充実
・働き方改革、やりがい



助け合うやさしい子

九小の子はあいさつ名人 「あいさつは心のリボン」

「先に笑顔で何度でも」を合言葉に、毎月担当学年のあいさつ隊が、
登校時に南門や昇降口に立って、あいさつ運動に取り組んでいます。

人権尊重教育を中心とした教育活動 令和4・5年度東京都人権尊重教育推進校
研究主題「自己肯定感を高め、自分の事も相手の事も大切にできる児童の育成～気持ちを伝え合い、互いに認め合う活動を通して～」
令和6年度も研究を継続し、自己肯定感を高めながら、互いを大切にする心情を育成します。

こだいら特別活動の日 6月8日(土)学校公開(学級活動)
学級での話し合い活動を充実させ、子供たちのより良い人間関係を築いていきます。

いじめ防止授業

年間3回以上実施
相手の気持ちを考え、自分自身を
振り返る授業を行います。

たてわり活動

異年齢集団での活動を通して、低
学年を思いやる心や、高学年にあ
こがれる気持ちを育てます。

動物飼育教育 令和6・7年度東京都小学校動物飼育推進校
1・2年生生活科、ポプラ学級、飼育委員会などでの小動物の飼育
を通して、自他の命を大切にすることを育てます。

心も体もたくましい子

運動に親しむ子の育成

体育授業の工夫・改善、運動遊びの充実などを通して、運動
に親しむ児童を育てます。昨年度のスポーツテストの結果を
踏まえ、体育委員会の児童主催の『体力アッププロジェクト』
を企画・運営していきます。

食育の推進

楽しい食事や給食活動を通じて、豊かな心を育成し、社会
性を養います。栄養や食事マナー、望ましい食習慣等「食」に
関する知識・理解を深め、健康増進に意欲的な児童の育成
を目指します。

特別支援教育

・学習に集中しやすいような、教室環境の整備
・特別支援学級「ポプラ」、特別支援教室「わかば」と連携した指導
・特別支援コーディネーター、校内委員会による組織的な支援

よく考えすすんで学ぶ子

「わかる」授業

- ・明確で、個に応じたためあての設定と、振り返り
- ・学習規律の徹底(どの子も伸びる九小スタンダード)
- ・基礎・基本の徹底、東京ベーシックドリルの活用、朝学習
- ・ICT、学習者用端末の効果的な利活用
- ・読書活動の推進
- ・教科担任制の実施

主体的・対話的で深い学び

- ・対話を取り入れ、めあてを達成させるための活動を軸とし
た45分間の授業展開
- ・地域のよさを知り、子供が地域の一員である喜びをもてる
ような授業
- ・子供たちが問いをもち、すすんで考え、問いを解決し、それ
を伝え合う力を伸ばします。

家庭

地域

教育支援ボランティア
放課後子ども教室
青少対 など

コミュニティ・スクール

みんなの笑顔で、子供たちの笑顔を支える

幼保、小中連携

関連機関